電気温水器試験成績書

形 名

SRT-376BU	SRT-556BU
SRT-466BU	SRT-556BUA

三菱電機株式会社 群馬製作所

試 験 項 目	試 験 方 法	試 験 結 果
1. 絶縁抵抗試験	通常の使用状態（電気温水器のタンクは満水の状態）において，500V 絶縁抵抗計により測定した電源回路とアース端子間の絶縁抵抗は，1MΩ以上であること。	合格
2. 絶縁耐力試験	通常の使用状態（電気温水器のタンクは満水の状態）において，電源回路とアース端子間に AC1500V を 1 分間印加したとき，耐えること。	合格
3. 漏洩電流試験	通常の使用状態（電気温水器のタンクは満水の状態）において，器体の表面と大地間に 1kΩの抵抗を接続したとき，測定した電流は 1mA 以下であること。	合格
4. 給水時間	水源水圧 200kPa，給水配管 20A において，タンクが満水になるまでの時間は，40 分以内であること。	合格
5. 排水時間	排水栓を開いて，タンクの水が空になるまでの時間は 60 分以内であること。	合格
6. タンク容量	水の比重を［1］として，台バカリにて測定したタンクの容量は規定値±2%以内であること。	合格
7. 水圧試験	タンクを満水にした後，昇圧ポンプにより水圧を上昇し，390kPa を 5 分間保持したとき，漏水，変形のないこと。	合格
8. 給湯量	水源水圧 200kPa，給水配管 20A において，給湯配管出口開放での流量は，15L／分以上であること。	合格
9. 保温性能試験	タンクを満水の状態から定格電圧を印加して，自動温度調節器が動作した後電源を開路し，そのまま 13 時間放置させ，タンク容量の 1／2 の量を採湯したときの湯温は，（沸き上げ温度-13K）以上であること。	合格
10. 使用性能試験	タンクを満水の状態から定格電圧を印加して，自動温度調節器が動作した後電源を開路し，その後1時間経過ごとにタンク容量の1／13 ずつ採湯する。12 回目の採湯したときの湯温は，（沸き上げ温度-30K）以上であること。	合格
11. 平常温度試験	標準設置状態にて，タンクを満水とし，定格電圧を印加し沸き上げを実施したとき，各部の温度上昇がほぼ一定となったときの到達温度は規定値以下であること。（周囲温度は 30℃とする。）	合格
12. 消費電力試験	平常温度試験における消費電力は，定格+5%，-10%以内であること。	合格
13. 異常温度試験	タンクを未満水の状態で，自動温度調節器の接点を短絡し，定格電圧を温度過昇防止器が動作するまで印加したときに，異常を生じないこと。また，このとき電源回路とアース端子間の絶縁抵抗は，0.1MΩ以上であること。	合格
14. 逃し弁動作圧力	逃し弁の一次圧力を徐々に上昇させ，逃し弁が吹き始める時の圧力は 190+3／-7kPa 以内であること。	合格